【お知らせ】福岡導水の管内調査について

～筑後川からの取水を止めて行う本格的な調査～

独立行政法人水資源機構が管理する福岡導水は、昭和５８年の通水開始以降３１年が経過したことから、筑後川からの取水を止めて導水管の劣化状況等の調査を行います。今回の調査は、水道用原水として筑後川の水を福岡都市圏及び佐賀県基山町に導水している管水路区間（鋼管　径1,500mm）の一部（約１４．５kmのうち上流約６．１km）を空にして行うもので詳細は別紙１のとおりです。

また、今回の調査に伴い空になった導水管内部を報道機関の皆様に公開いたします。詳細は別紙２のとおりです。

１．調査期間　平成２７年１月２０日（火）～２９日（木）
（取水停止や再開のための操作等に要する期間を含みます。）

２．報道機関への公開日　平成２７年１月２３日（金）１３：３０～

☆取材を希望される場合は、事前に下記お問い合わせ先にご連絡下さい。

平成２７年１月１６日

水がささえる豊かな社会
独立行政法人
水資源機構

独立行政法人　水資源機構筑後川局

発表記者クラブ
国土交通省九州記者会、九州建設専門記者クラブ、佐賀県政記者クラブ

お問い合わせ先
独立行政法人水資源機構 筑後川局　総務課長　上村 住　所：福岡県久留米市東町４２－２１ 電　話：０９４２（３４）７００１ http://www.water.go.jp/chikugo/chikugo/

別紙１

福岡導水管の調査

概要

福岡都市圏及び佐賀県基山町のライフラインとして水道用原水を供給している福岡導水は、昭和５８年の通水開始以来、３１年を経過しています。

今後も長期にわたって安定した用水供給を持続するために、導水管の劣化状況等を的確に判断するとともに、調査の結果により対応が必要な箇所や事項については、将来の保全対策を検討していく必要があります。

今回の調査は、普段は確認できない導水管内面の状況を詳しく調査するために、筑後川からの取水を止めて導水管を空にして、内部から劣化状況等を調査するものです。

調査等の期間

平成２７年１月２０日（火）～２９日（木）
（取水の停止や再開のための操作等に要する期間を含みます。）

調査対象区間

高野揚水機場（福岡導水管理室）からNo. ３制水弁（福岡県小郡市西福童地先）までの約６．１Kmの区間における管水路（鋼管　径１，５００㎜）及び水管橋（２箇所　鋼管　径１，５００㎜約４３５ｍ）。[別図参照]

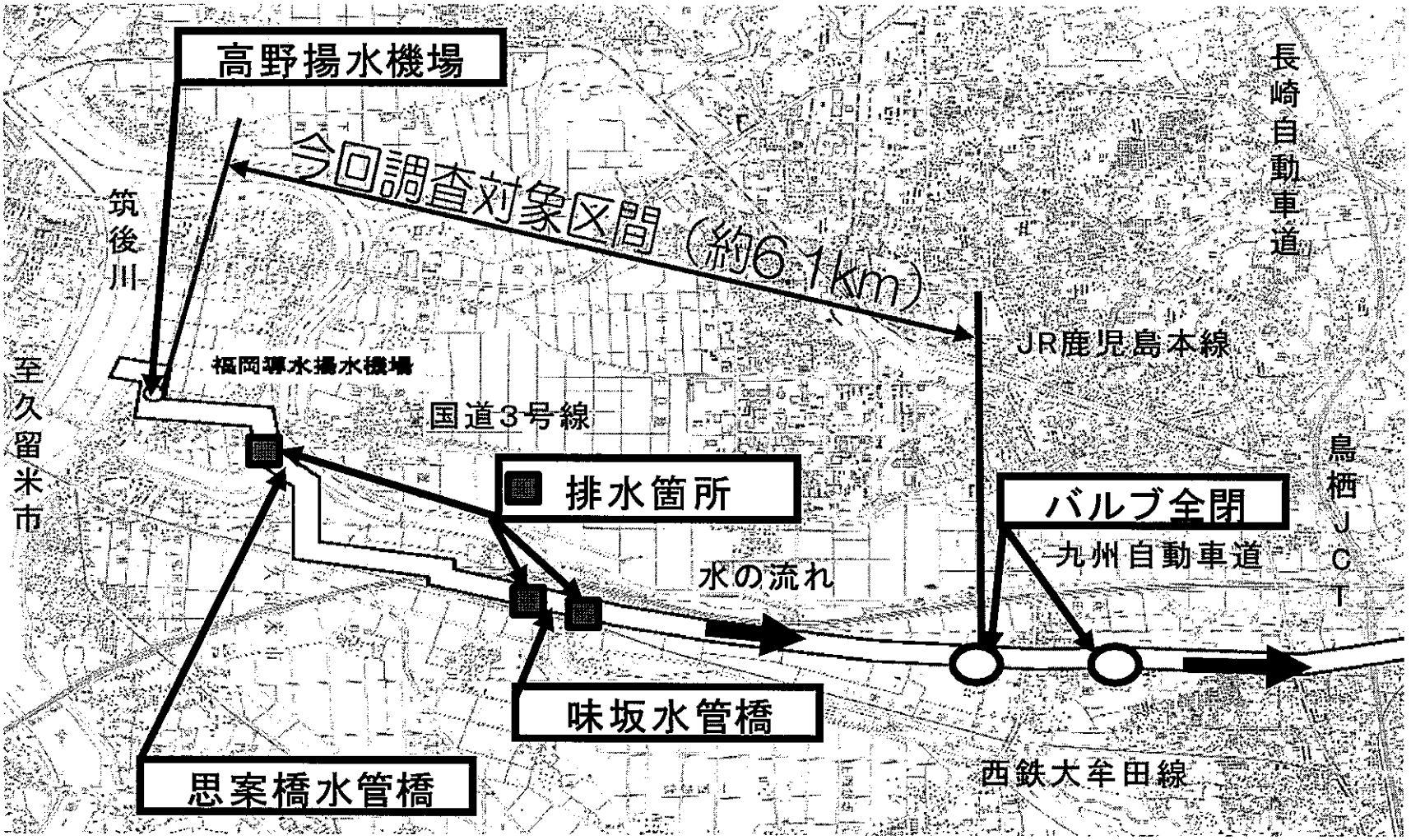
調査内容

・目視によるたるみ、蛇行、沈下等の調査
・簡易な計測器を用いた管内の変形量、塗膜の状況及び管厚等の計測など

天拝湖の活用

筑後川からの取水を止めている間に必要な水道用原水については、天拝湖（山口調整池：福岡県筑紫野市）から供給します。

別図　　調　査　対　象　区　間


高野揚水機場
今回調査対象区間（約6.1km）
筑後川
福岡導水揚水機場
至久留米市
国道3号線
排水箇所
バルブ全閉
水の流れ
味坂水管橋
思案橋水管橋
JR鹿児島本線
長崎自動車道
九州自動車道
鳥栖JCT
西鉄大牟田線

別紙２

調査状況等の公開について

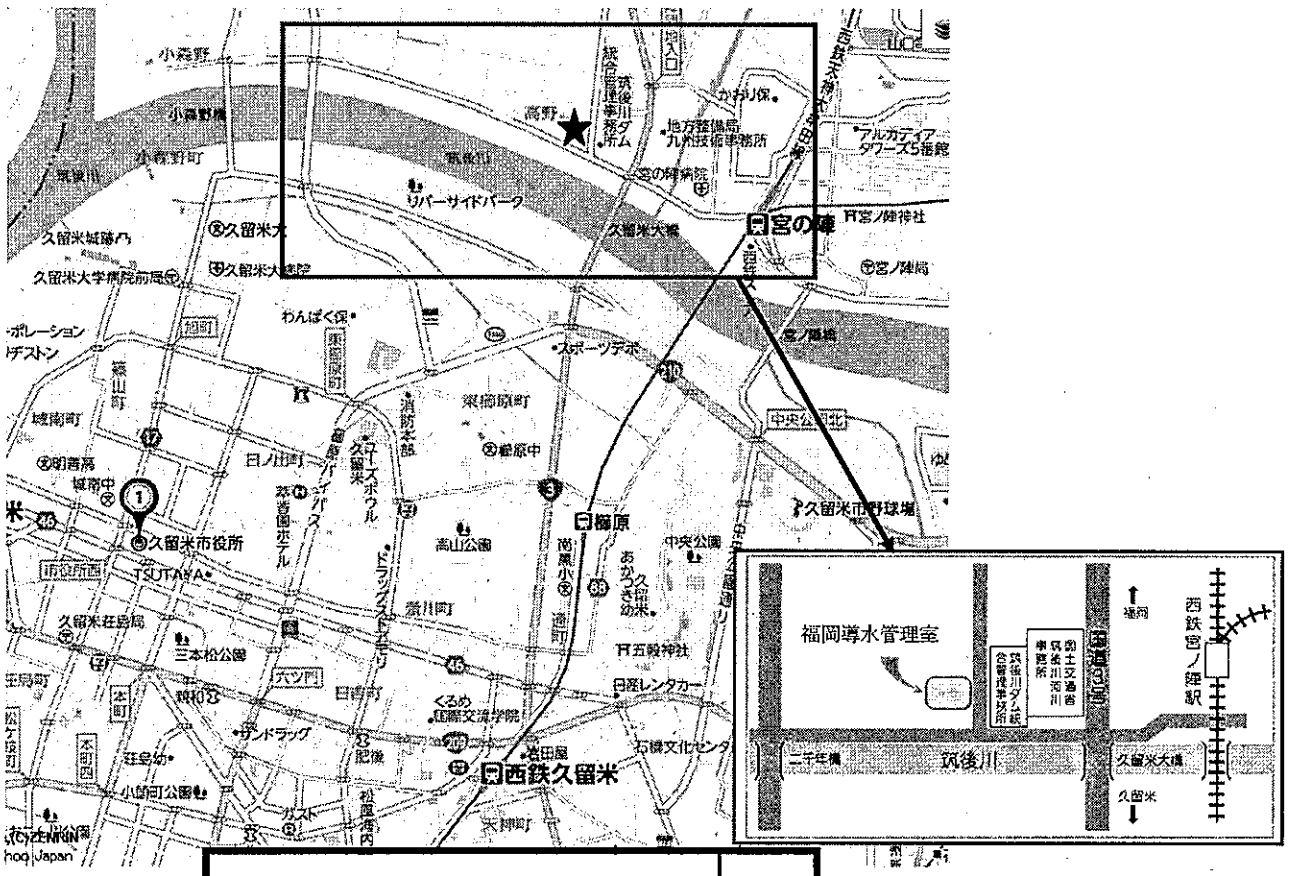
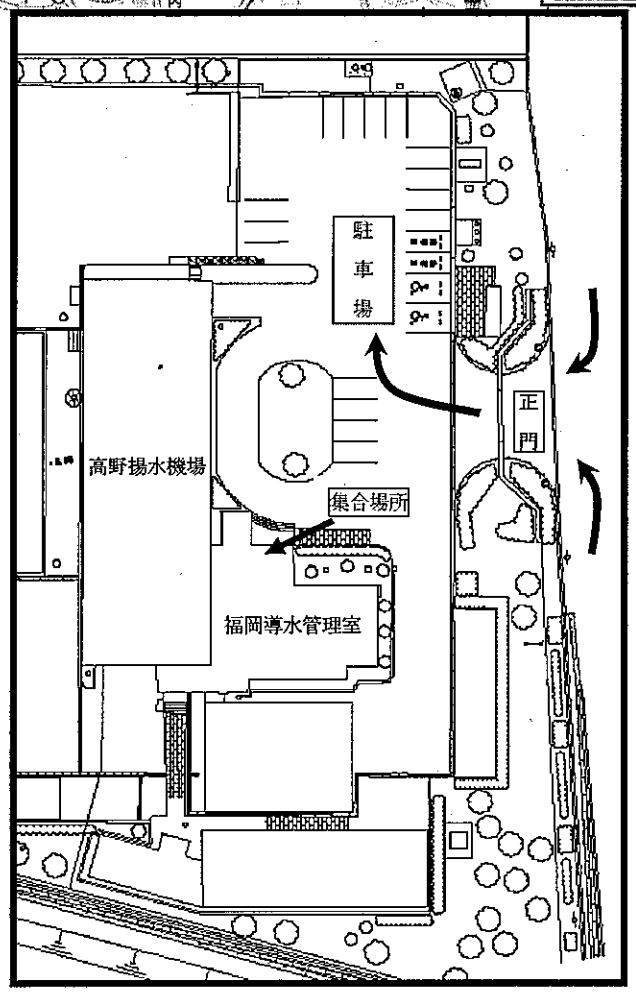
空になった導水管内部の状況を次により報道機関の皆様に公開いたします。

日時：平成２７年１月２３日（金）１３：３０～１５：３０
（受付１３：００～）

場所：福岡導水管理室（高野揚水機場）
福岡県久留米市高野１丁目１番地１号［別添案内図参照］

公開内容
導水管（鋼管　径１，５００㎜）の内部の測定器具等による調査状況等

備考
①導水管内には堆積土砂等があり、足下が悪いため、長靴など汚れてもよい靴を持参願います。
②導水管内は非常に狭い（径１，５００㎜）ため、一度に入坑できる人数を制限させていただきます。（受付順）
③導水管の入出坑は、はしご等を昇降することになります。撮影機材の携帯については、ご注意願います。
④その他の施設（ポンプ、操作室等）の撮影希望の際は、別途連絡をお願いします。

【案内図】

水資源機構　福岡導水管理室